

10th anniversary

オリーブ牛は 生誕10周年を迎えました。

日本屈指のオリーブ栽培発祥の地“小豆島”では、その瀬戸内の温暖な気候風土を活かし古くから讃岐牛が育まれてきました。

そんな讃岐牛の中でも“オリーブ搾り果実”を与えてられ誕生したのが「オリーブ牛」です。

今では香川県全域に広がり、

年間約2,300頭が出荷され、香川県の

プレミアム黒毛和牛として愛されています。



循環型農業により生まれたオリーブ牛



オリーブの実を搾ると、油分の約75%はオリーブオイルになり、残り約25%は搾り果実の中に残ります。その搾り果実を牛に食べさせ有効活用したのが「オリーブ飼料」です。その飼料を食べた牛の堆肥は、オリーブ栽培の肥料として利用する取り組みを心がけており、環境や牛、オリーブそして人にやさしい循環型農業を目指しています。



かがやくけん、かがわけん。
香川県

讃岐牛・オリーブ牛振興会

〒760-0023 香川県高松市寿町1-3-6
TEL.087-825-0284 FAX.087-826-1098

讃岐牛・オリーブ牛の詳しい情報は公式HPをご覧ください。

オリーブ牛 検索 <https://olivefedwagyu.jp>

